

新・こどもと健康

No.6

2017.7.1

おかげさまで、あかざわ小児科は1周年を迎えました。

平成28年7月1日に医療法人 医真会 あかざわ小児科となってから、早1年が過ぎました。皆様のご期待の添えますよう、精進して参りますので、どうぞ今後ともよろしくお願い申し上げます。

アデノウイルス(プール熱)、手足口病、ヘルパンギーナの季節です。手足口病が大流行の可能性あります。

毎年この季節になると、この3つが流行します。手足口病は例年7月辺りにピークを迎えますが、2年ぶりに大流行の兆しがあり、去年の同時期の6倍になっているとの報道もありました。手足口病について、ちょっと詳しく書きます。

手足口病の原因ウイルスは1種類だけではなく、コクサッキーA16、エンテロウイルス71、コクサッキーA6、コクサッキーA9、コクサッキーA10などもありますので、流行によっては、1年に2回以上かかることもあります。近年では2000年・2003年・2006年・2010年にエンテロウイルス71が、2002年・2008年・2011年にコクサッキーA16が、2011年と2013年にはコクサッキーA6が流行しました。コクサッキーA6のときは大流行し、今年はそのコクサッキーA6が流行の中心になっています。念のため申し上げますが、ウイルスが何かは、診療所レベルでわかる検査はありません。

コクサッキーA6の場合の症状として、水疱が5mm程度と大きく、四肢末端に限局せず前腕部から上腕部、大腿部から殿部と広範囲に認められ、発熱も39℃を上回ることも珍しくなく、水痘との鑑別が困難な例もあるようです。また、治癒して数週間後に爪が脱落する爪甲脱落症を来す場合があります(出典:感染症・予防接種ナビ)。

潜伏期間は3~6日程度です。感染経路は、①飛沫感染(咳やくしゃみ、息が届く1~1.5m範囲内)、②糞口感染(便には手足口病として症状が消失後も2~4週間ウイルスが含まれます)、③発疹からの接触感染です。特効薬はありません。概ね4~5日で症状は消失しますが、手足の発疹がかゆい場合は、かゆみ止めを使うことがあります。口や舌・のどが痛くて食べられない、飲めない状態なら点滴を行うこともあります。

予防接種の一覧表

裏面に、平成29年10月から定期接種になったB型肝炎を含んだ、小児の予防接種の一覧表を作りました。

予防接種一覧表

《定期接種》 公費で賄われます

ワクチン名	標準接種年齢 (定期接種対象年齢)	(接種開始年齢) 接種回数	標準的な間隔	次のワクチンまで空ける間隔	備 考
ヒブ (インフルエンザ菌b型)	2か月から (2か月～5歳未満)	(2か月～7か月未満) 初回3回+追加1回	4週から8週の間隔で3回、追加は3回目から7～13か月空けて、1歳以上で	6日間	初回接種が1歳までに終了していない場合、最後から27日以上空けて追加を1回行う。
		(7か月～1歳未満) 初回2回+追加1回	4週から8週の間隔で2回、追加は2回目から7～13か月空けて		
		(1歳～5歳未満) 1回			
肺炎球菌 (PCV13)	2か月から (2か月～5歳未満)	(2か月～7か月未満) 初回3回+追加1回	27日以上の間隔で3回(2歳までに完了のこと)、追加は3回目から60日以上空けて1歳から1歳3か月で	6日間	初回2回目が1歳を超えたら3回目は行わない。初回2回目3回目が2歳を超えるなら、行わない。ともに追加接種可。 初回2回目は2歳未満に、それを超えたら初回2回目をせずに、追加接種を。
		(7か月～12か月未満) 初回2回+追加1回	27日以上の間隔で2回(2歳までに完了のこと)、追加は2回目から60日以上空けて1歳以降に		
		(12か月～24か月未満) 2回	60日以上空けて		
		(24か月～5歳未満) 1回			
B型肝炎	2か月から (1歳未満)	初回2回+追加1回	1回目と2回目の間は4週以上、1回目と3回目の間は20週以上(かつ1歳未満で完了のこと)	6日間	
四種混合 (DPT-IPV)	3か月から (3か月～7歳6か月)	初回3回+追加1回	3～8週の間隔で3回、追加は3回目から1年～一年半後	6日間	初回終了から追加まで最低6か月以上
不活化ポリオ	3か月から (3か月～7歳6か月)	初回3回+追加1回	3週間以上の間隔で3回、追加は3回目から1年～一年半後	6日間	初回終了から追加まで最低6か月以上
BCG	5か月～8か月未満 (1歳未満)	1回		27日間	堺市は集団接種
MR 麻疹・風疹	I 期 1歳～2歳未満の間に1回 II 期 5歳～7歳未満の小学校就学前の1年間に1回			27日間	
水痘	初回を1歳～1歳3か月 (1歳～3歳未満)	2回	2回目は1回目から6か月～1年後	27日間	水痘にかかった方は対象外。2回の間隔の最短は3か月
日本脳炎 I 期	初回2回を3歳以上4歳未満に追加を4歳以上5歳未満に (6か月～7歳6か月未満)	初回2回+追加1回	1回目と2回目の間は6～28日間、追加は2回目から概ね1年後	6日間	初回終了から追加まで最低6か月以上
日本脳炎 II 期	9歳以上10歳未満に (9歳～13歳未満)	1回		6日間	
①日本脳炎ワクチンに関しては、2005年5月からの積極的勧奨の差し控えを受けて、特定対象者(平成7年4月2日から平成19年4月1日生まれ)は、20歳未満まで定期接種の対象 ②平成19年4月2日から平成21年10月1日生まれは3歳以上7歳6か月までのI期と9歳以上13歳未満のII期を使って合計4回接種してください。③平成21年10月2日生まれ以降は、3歳以上7歳6か月未満に3回、9歳以上13歳未満に1回。					
二種混合 II 期(DT)	11歳以上12歳未満に (11歳～13歳未満)	1回		6日間	
子宮頸がん (サーバリックス®)	12歳～16歳	3回	1回目と2回目の間は1か月、1回目と3回目の間は6か月	6日間	当院では取り扱っておりません

《任意接種》

ワクチン名	接種年齢	接種回数	間 隔	次のワクチンまで空ける間隔	料 金 (税込み)
B型肝炎	任意としては1歳以上	初回2回+追加1回	1回目と2回目の間は4週間、2回目と3回目の間は20～24週間	6日間	1回5,000円
ロタ (ロタリックス®※)	生後6週から 15週未満に1回目	2回	4週間以上 ただし生後24週未満までに完了	27日間	1回13,000円
水痘	任意接種として3歳以上		水痘にかかった方は不要。13歳未満は3か月以上空けて、計2回を推奨。13歳以上は4週間以上空けて、計2回を推奨。	27日間	1回7,000円
おたふくかぜ	1歳以上		1歳を過ぎたら早期に1回目、2回目をMRワクチンのII期と同時期(5歳以上7歳未満の就学前の1年間)に推奨	27日間	1回5,000円
インフルエンザ 平成27年秋より、 3価から4価に変更されました。	6か月以上	(6か月から12歳まで) 2回	2～4週間後に2回目 4週間後頃が望ましい	6日間	1回目 3,000円 2回目 3歳未満:2,500円 3歳以上:3,000円
		(13歳以上) 1回(受験生は希望で2回)	2回目をするなら、2～4週間後 4週間後頃が望ましい		
肺炎球菌※※ (PCV13)	定期接種でPCV7 を終了した6歳未満	最後の接種から8週間以上を空けてPCV13での追加接種を1回(一度もPCV13で摂取していない希望の方)		6日間	1回12,000円

三種混合は製造中止に伴い、単独での接種はできません。四種混合を使用します。

※当院では5価ロタウイルスワクチン(ロタテック®)は取り寄せになります。予約時にお申し出ください。

※※平成25年10月までの肺炎球菌ワクチン(PCV7)は7価(7種類の株に対するワクチン)で、11月1日から13価に切り替わりました。